

# ■ 本会議の審議状況 ■

- ◎ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策を含む令和2年度鹿児島県一般会計補正予算議案及び重点医療機関における患者受入体制の整備等に係る追加補正予算議案を可決

補正後総額931,834百万円

- ◎ 知事の政治姿勢，新型コロナウイルス感染症対策，国体・全国障害者スポーツ大会の開催，川内原発に対する基本的な考え方，馬毛島における自衛隊施設の整備，新たな総合体育館の整備，鹿児島本港区エリアまちづくりなどについて活発な論議

- ◎ 新型コロナウイルス感染症対策に係る更なる地方税財政措置及び国土強靱化対策の推進を求める意見書等を可決

令和2年第3回定例会は、9月14日に開会され、10月7日までの24日間にわたって開かれた。

今議会においては、予算議案5件、予算外議案12件（決算認定議案3件、人事同意議案1件を含む）及び請願・陳情の審査のほか、知事の政治姿勢，新型コロナウイルス感染症対策，国体・全国障害者スポーツ大会の開催，川内原発に対する基本的な考え方，馬毛島における自衛隊施設の整備，新たな総合体育館の整備，鹿児島本港区エリアまちづくりなどについて活発な論議がなされた。

## 〈会期日程〉

今期定例会は、9月14日に招集され、会期は9月14日から10月7日までの24日間とされた。  
(会期日程は、別掲のとおり。)

## 〈代表質問〉

代表質問は、9月17日に自民党県議団の西高悟議員及び大久保博文議員、9月18日に県民連合の柳誠子議員及び公明党県議団の森昭男議員により行われた。  
(質問要旨は、別掲「代表質問一覧表」のとおり。)

## 〈一般質問〉

一般質問は、9月24日、25日、28日及び29日の4日間にわたり16名の議員により行われた。  
(質問者及び質問要旨は、別掲「一般質問一覧表」のとおり。)

## 〈議案〉

今期定例会で審議された議案は、9月14日に提案された議案15件、10月7日に追加提案された議案2件の計17件であった。

また、決算認定議案を審査するため、決算特別委員会が設置された。  
(決算特別委員名簿は別掲のとおり。)

審議の結果、決算認定議案3件については、継続審査とされ、その他の議案は全て原案のとおり可決又は同意された。  
なお、同意することとされた教育委員会委員は、次のとおり。

- 教育委員会委員 原之園 政治
- "           馬 場 美紀子

#### 〈請願・陳情〉

請願・陳情は、新規9件、継続7件について審議が行われた。  
審議の結果、3件が採択、2件が不採択、1件が一部採択・一部継続、1件が一部不採択・一部継続、8件が継続審査、1件が取下げ承認とされた。

#### 〈意見書〉

意見書は、常任委員会の発議による意見書案8件、自民党の議会運営委員及び無所属の下鶴議員の発議による意見書案1件、自民党と県民連合の議会運営委員及び共産党のたいら議員と無所属の下鶴議員の発議による意見書案1件が原案どおり可決された。  
(可決された意見書は別掲のとおり。)

(可決された意見書)

- \* 新型コロナウイルス感染症対策に係る更なる地方税財政措置及び国土強靱化対策の推進を求める意見書
- \* サツマイモ基腐病対策の早期確立に関する意見書
- \* 私学助成の充実と財源確保に関する意見書
- \* 安心安全な教育環境のための少人数学級を求める意見書
- \* 教員免許再交付に関する意見書
- \* 分煙環境の整備・維持に地方たばこ税を活用する仕組みの構築を求める意見書
- \* 介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いにおける利用者負担の見直し及び介護事業所への財政支援の強化を求める意見書
- \* 肝炎対策推進に関する意見書
- \* 「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法」の期限延長を求める意見書
- \* 小規模事業者に対する支援及び支援体制の拡充・強化に関する意見書

#### 〈議員派遣〉

議員派遣1件が可決された。

(可決された議員派遣)

- \* 桜島火山活動対策に関する要望活動

#### 〈議員辞職〉

下鶴議員の辞職が10月7日に許可された。